2026 年 7 月 3 日

千代田グラビヤ、伊藤園、カーリットが共同開発

「お～いお茶」の製造工程から生まれたサステナブルな「緑茶インク」を開発、飲料ラベルへの印刷に成功！

～「お～いお茶」の飲料ラベルへ実用化し、資源循環モデルを構築～

株式会社千代田グラビヤ（社長：佐藤裕芳、本社：東京都品川区）は、**株式会社伊藤園**（社長：本庄大介、本社：東京都渋谷区）、および**株式会社カーリット**（社長：金子洋文、本社：東京都中央区）と共同で、「お～いお茶」などの茶製品の製造工程で発生する副産物（茶殻・茶葉）を使用した「緑茶インク」を業界で初めて開発し、飲料ラベルへの印刷に成功しました。本技術は、7 月 4 日（土）より開幕する将棋タイトル戦「伊藤園お～いお茶杯第 67 期王位戦」の限定コラボレーションボトルにおいて、ラベル用インクとして第 1 弾の実用化を行います。

伊藤園公式ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ:https://www.itoen.co.jp/news/article/88065/